1　2012年度三者センター校　　[’12/03/12 現在]

文責：菊田遥平 (総合研究大学院大学)

1.1　収入予定

(1) 前年度繰越金 (確定)：¥841,569

(2) 参加費 (参加者が 250 名の場合、一人当たり 4000 円)：¥4,000 × 250 = ¥1,000,000

(3) 外部団体への援助・協賛申請 (予定) :¥950,000

団体名	内容	今年度申請額	現状
素粒子論グループ	旅費補助	450,000	仮承認
基研	講師等旅費, ポスター印刷費 ⋆	500,000	承認
RCNP	協賛	0	申請中
原子核談話会	協賛, 原子核研究出版費	0	申請中
高エネルギー研究者会議	協賛	0	申請中
申請額合計		950,000	

⋆ 出版費（ポスター印刷代として使用予定）は上限 10 万円まで使用可能.

収入合計：(1) + (2) + (3) = ¥2,791,569

1.2　支出予定：各役職校からの予算申請を元に作成、内訳は次節以降に記載.

役職名	担当大学	今年度予算案	前年度決算額 ⋆1
三者センター校	総合研究大学院大学	3,000	8530
三者事務局	東京工業大学	0	0
三者準備校	名古屋大学	198,800	256,349
三者名簿校	早稲田大学	0	0
素粒子論パート事務局	北海道大学	0	0
素粒子論パート準備校	京都大学	11,000	8,546
原子核パートセンター校	北海道大学	0	0
原子核パート準備校	筑波大学	10,000	0
高エネルギーパート準備校	京都大学	5,000	0
セクハラ対策 WG	-	0	0
(役職校経費小計)		(227,800)	(273,425)
講師旅費 ⋆		400,000	481,680
ポスター印刷費		100,000	18,900
学生旅費補助 ⋆1		1,200,000	1,020,500
被災者特別補助 ⋆2		0	356,370
次年度繰越金		863,769	841,569
総計		2,791,569	2,992,444

⋆ 講師旅費は基研からの運営費交付金 50 万円から実際のポスター印刷費を引いた額を使用する.

⋆1 学生旅費補助は 120 万円で概算。これは次年度繰越金が 90 万円程度となるよう算出している.

⋆2 東北地方太平洋沖地震をうけての特別宿泊費補助.

1.2.1 各三者役職校の支出予定項目

- 三者センター校 (総合研究大学院大学)

申請項目	申請額
振込手数料	3,000
申請額合計	3,000

- 三者事務局 (東京工業大学)

申請項目	申請額
コピー代	0⋆
申請額合計	0

⋆ 三者事務局の予算は研究室で負担していただけるそうです.

- 三者準備校 (名古屋大学)

申請項目	申請額
コピー代	30,000
文具代	30,000
郵送費	20,000
払い込み手数料	20,000
下見交通費	98,800
申請額合計	198,800

- 三者名簿校 (早稲田大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.2.2 各パート役職校の支出予定項目

パート名	今年度予算 (案)	前年度決算額
素粒子	11,000	8,546
原子核	10,000	0
高エネルギー	5,000	0
パート予算合計	26,000	8,546

- **素粒子論パート**
  - 素粒子論パート事務局 (北海道大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

– 素粒子論パート準備校 (京都大学)

申請項目	申請額
録音・録画関係費	5,000
機材送料	3,000
消耗品代	3,000
申請額合計	11,000

- **原子核パート**

  – 原子核パートセンター校 (北海道大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

  – 原子核パート準備校 (筑波大学)

申請項目	申請額
『原子核研究』郵送費	5,000
文房具代	3,000
コピー代	2,000
申請額合計	10,000

- **高エネルギーパート**

  – 高エネルギーパート準備校 (京都大学)

申請項目	申請額
文具代	5,000
申請額合計	5,000

1.2.3 ワーキンググループの支出予定項目

- **セクハラワーキンググループ**

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.3 修正点：前回からの変更点.

特に無し.

1.4 諸連絡

口座の開設：経費の振込みが必要となる各役職校は、振込みに使う郵便口座か銀行口座を用意して下さい。振込み手数料を考えると郵便局の口座の方が望ましいかと思います。

領収書の提出：夏の学校の決算時には予算のすべての支出に対して領収書を提出して頂きます。領収書の但し書き、品名等はできるだけ具体的に書いて予算の各項目との対応関係がはっきり分かるようにして下さい。領収書の宛名は「原子核三者若手」です。不明な点は三者センター校の菊田まで問い合わせて下さい。

E-mail：kikuta@post.kek.jp

講師旅費の交渉・連絡：講師の方への旅費補助等についての連絡は、三者センター校（総研大）が一括して行います。各講師の方への連絡は 5 月頃になる予定です。